

みなかみ3ダム春の点検大放流

5/12(土) 11:00～ 奈良俣ダム
14:00～ 藤原ダム点検大放流
5/13(日) 10:30～/13:00～ 矢木沢ダム点検大放流
※天候によっては延期又は中止する場合があります。
※今後の情報は、各ホームページ等で随時発表します。

今年は、藤原ダムは
60thアニバーサリー
です！

みなかみ町の奥利根地域にある、3つのダム（藤原・矢木沢・奈良俣ダム）では、年に一度、洪水期を迎える前にダムの放流設備が安全に作動するか確認するため「点検大放流」が行われます。迫力の水流を間近にみて、たっぷり濡れて、みなかみ町のグリーンシーズンの始まりをお楽しみ下さい。



減に見られない関東を代表する大ダムからの迫力ある『点検大放流』です。普段見られない施設の見学や地域イベントも予定されておりますので、皆さんお楽しみに！

赤谷湖 E ポート大会

日程：5/26(土)・27(日)
場所：赤谷湖 休み石広場
大会エントリー料金(ポートは10名定員)
参加費：大人：3500円 子ども 2000円
【参加費に含まれる物】
チームフラッグ・テント&シート・日帰り入浴券
昼食(バーベキュー食材/コンロ/備品)・保険代
問い合わせ：赤谷湖 E ポート大会実行委員会事務局 TEL.0278-25-8680



10人乗りのゴム製ポートに乗って、自然満喫レース、スプリントレースを一日ずつに分けて、計二日間行います！誰でも簡単に楽しめますので、ぜひご参加ください！

春のココイラプログラム!

<http://enjoy-minakami.jp/cocaira>



参加型体験プログラム、ココイラは一年中みなかみ町の魅力を体験してほしいと、年間を通してプログラムを提供する事となりました。この機会にこんなことをやってみようという方も大募集です！詳しくは WEB をご覧ください！

Pick up program!!

スニーカーでも行ける！山岳ガイドと行くノ倉沢ツアー

集合場所：谷川岳山岳資料館 期間：5/26～9/30までの金・土・日・祝
参加費：3800円 10/1～11/4までは毎日
※お弁当持参・雨天決行 8/11～8/19までは毎日
問い合わせ：水上温泉旅館協同組合 TEL0278-72-2611 (お電話にてお申し込み)



子ども駅長体験 6/16(土)・17(日)

SLファンにはたまらない！駅長さんと同じユニフォームを着て、駅長さんと一緒に駅のお勉強をしよう！

時間：2部制 ①11時半～(お迎え) ②14時～(お見送り)約2時間
参加費：1800円 付き添い 1000円
※最少催行人数 3人
問い合わせ：水上温泉旅館協同組合 TEL0278-72-2611 (お電話にてお申し込み)

協会の関係者向け情報サイトが公開されました。

観光協会関係者向けサイトが公開されました。町民・会員・関連団体などに協会の取り組みをご案内するサイトです。活動報告や新着情報をお届けします。

www.enjoy-minakami.jp/business/

編集後記

今回の観光協会の広報誌を発行するにあたり、観光協会職員の皆様、観光協会員の皆様にご協力いただいた事に深く感謝申し上げます。この広報誌で紹介した通り、観光産業の活性化はみなかみ町の人口減少に歯止めをかけ、潤いと活力を与えてくれるものと再確認をさせて頂きました。みなかみ町を訪れたお客様を町民全体で「おもてなし」できるような町になれば、自ずと未来は開けると感じております。みなかみ町観光協会 DMOブランド委員会 広報誌チーム代表 渡辺一彦

pick up



春の天空のナイトクルージング

日程：5/18・19(金土)・5/25・26(金土)
時間：19:00～21:00 (チケット販売時間 18:30～19:30)
開催場所：谷川岳ロープウェイ
問い合わせ：みなかみ町観光協会 TEL.0278-62-0401
詳しくは専用HP：<http://www.enjoy-minakami.jp/star.php>

今年も開催！谷川岳天神平、春の天空のナイトクルージング！

夜特別運行されるロープウェイに乗って、標高1300mの高地まで夜の空中散歩。残雪残る中、夜の植物観賞ツアー(有料)や室内プログラムも充実。また今年は5月18日に気象予報士の天達武史さんの講演会を予定しております。(19時半より)



天達武史さん



フロムアクアみなかみ アウトドアフェスティバル

日程：6/8(金)～10(日) ※8日はナイトイベントのみ
場所：道の駅みなかみ水紀行館
ホームページ：<https://mofest.jp>

開催時期をアウトドアスポーツの最盛期前である6月に変更し、多くのお客様に魅力を知っていただく場にするために本年度から競技会を行います。昨秋、みなかみアドベンチャーフェスティバルからアウトドアフェスティバルに名称変更されたアウトドアの祭典。アウトドア体験やパフォーマンス、協議会など初心者からコアのファンまで3日間まるまる楽しめるイベントです。期間中は町内約30のアウトドア各社で提供する本格アドベンチャーや会場イベント・アドベンチャーとしてお客様向けのパンジーダッシュなど様々な体験ができます。プロによるMTBトライアルショーやスラックラインのパフォーマンス。会場ではだれでも参加できるワークショップやイベント、オークション、抽選会などが行われます。今後の情報はホームページにて発表していきます。



突如として現れる真っ赤なモニュメント。たくみの里に向かう途中の新治エリアにある燦々橋。愛と幸福の華としてこの地を見守っている。よく見ると色々なアートがありますよ。

Find your oasis. みなかみ人のみなかみ人による みなかみ人のための観光マガジン

<http://www.enjoy-minakami.jp>

Find your oasis.

2018.4. vol.1

みなかみ人のみなかみ人による
みなかみ人のための観光マガジン

創刊号

1

TAKE FREEEEEE!



旅行に来るだけ？温泉に入るだけ？

観光ってなくに？

みみなかみ町には、年間を通して、日帰り客、宿泊客をあわせて、町の人口の約二〇〇倍を超える旅行者(三百八十万人)が訪れます。十二年前に合併し、北海道を除くと、全国の町で五番目に広い面積を持つこの町に、何を求めて、何故、多くの旅行者が来てくれるのでしょうか。私たちが当たり前のように暮らしているみなかみ町の日常や、その活動の中に、私たちの気付かない魅力がまだまだたくさん詰まっているのです。清く豊かな水、冬たっぷり積もる雪、その雪解け水や雨を蓄える森林、川、滝、湖、ダム。谷川岳を中心とする様々な山、多様でワイルドクラスの自然に恵まれ、育まれた十八か所にも及ぶ個性豊かな温泉や美味しい果物、農産物、アウトドアアクティビティ、そして、今も残る町の伝統や歴史、文化の数々。その自然や人との共生への取り組みが評価され、その価値が、世界基準で認められました。私たちは、地元で暮らしていると、案外その身近な自然環境の魅力や活動の価値に気付かないものです。旅行者をお迎えする前に、まず、みなかみ町のことをもっと知り、好きになりましょう。私たちの住む町の宝を見つけ、磨きをかけてその魅力を自慢し発信していきましょう。その良さが伝わったとき、みなかみ町の「ファン」は増え、何度でも訪れたくなる素敵な町になることでしょう。観光は人と人とを結び、いい思い出をつくります。みなかみ町に住む私たちから、生き生きと輝き、楽しく、幸せを感じましょう。

みなかみ町観光協会 代表理事 深津卓也

理事長のヒトコト

み



観光 コマな～に？

これを読めば丸わかり！

観光って、旅行に来てもらって、温泉に入って遊んでもらうこと？
いえいえ！それだけではありません！
私たちの自慢のみなかみ町を知ってもらい、好きになってもらい、
応援してもらおうことです！



みなかみ町は
10年間で約4,000人、
人口が減りました。

1人当たりの年間消費額は、124万円といわれています。と言うことは、みなかみ町は10年間で約49億円、町内で消費されなくなっていました。

皆さんもご存じのとおり、町の財政は主に税収で賄われています。人が住み生活をする事で消費が生まれ、地域のお店や会社が収入を得て、町に税収が入ります。つまり人口が減ると町内での消費が減少し、税収も減り町が衰退していくのです。



人が来ると
町が潤う！
生活も便利に！

たくさんの方に来ていただければ多くのお金を使います。また交流が生まれ、町に活気が生まれます。人が集まるとにぎわうことで、新しいお店ができたり、お店を大きくして従業員を増やしたりと働く場所が増えます。

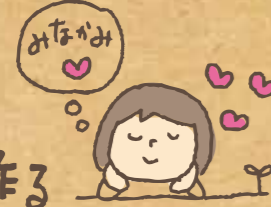
経済が活発になることで、農業、建設業、クリーニング、ガソリンスタンド、自動車、交通機関など広く観光に関係するすべての産業にも、良い影響を与えてくれます。



やっぱり
みなかみ町が
好き！

たくさんのお客様が町を楽しみ、町が元気になることで、改めて住民の皆さんもみなかみ町の良さに気づきます。他の地域の方が行きたいって思える町は素敵じゃありませんか？

もっともっと町に愛着が持てることで、みなかみ町の暮らしが楽しくなります。



観光のお客様が増えると
観光マナー問題・治安問題も増える

たくさんのお客様が入ってくることで、ごみが増えたり、治安への不安が出てきたりすることも考えられます。ですが、みなかみ町は観光の町であると共に、ユネスコエコパークに選ばれた豊かな自然と寄り添う町です。お客様をただ呼ぶのではなく、お客様にも美しい自然について考えるきっかけを作り、消費する観光ではなく、育む観光を楽しんでいただけるような、持続的な地域づくりのための観光を協会では目指しています。

一方では
こんな
ことも…

みんなで町の観光を知ることから始めよう。

観光協会ではFacebook、Twitter、instagramで観光情報を発信中！是非フォローを♡

アンケート結果でも、意外とみなかみ町のことを知られていませんでした (ToT)

知られて
なかった
!?

圧倒的な岩壁



谷川岳一ノ倉沢

をあなたは知っていますか？

一ノ倉沢よくある質問

Q. 子連れでも楽しめますか？

A. 国道 291 号を歩く旧道ルートは、平坦な道のりで舗装されているため、お子様でも楽しめます。体調や天候、水分補給などに気をつけて、お子様とも一緒に楽しんでください！動きやすい格好でトライしてくださいね。新道は舗装されていませんのでご注意ください！

Q. 車で行くことはできますか？

A. 車の方は谷川岳ロープウェイベースプラザまで。ここからは自然保護のため、車輛通行止めとなっております。ここに駐車して(普通車 500 円) 徒歩で一ノ倉沢を目指します。谷川岳ロープウェイベースプラザには、お食事処やお土産・自動販売機もあります。

Q. 一ノ倉沢は一年中歩けるのですか？冬は？

A. 冬期期間中は雪崩の恐れがある為、閉鎖され車輛は通行止めとなります。また、春になり、雪崩の恐れがないと確認できたら、通行規制は解除されます。冬は土合橋から、山岳ガイドとスノーシューで歩くツアーが人気です。

みなかみ町のシンボルといえば、百名山のひとつ、谷川岳。その中でも絶景のポイントで知られる「一ノ倉沢」は最高のスポットです。盛夏でも残る雪渓とそのスケールの大きな岩壁は、訪れる人々を圧倒します。ロープウェイからの一ノ倉沢までは、舗装された旧道を歩く3・3キロのコースで、トレッキング初心者や体力のない方でも十分に楽しむ事が出来ます。また、環境保護の観点から専用の電気バスでのみの運行となり、このように自然を守る取り組みがみなかみ町のユネスコエコパーク登録に繋がりました。電気バスでは山のスペシャリストの案内で、山の知識を高めてくれます。

そんな多くの人を魅了してやまない一ノ倉沢ですが、今年初め、町の魅力を学ぶ学生向けツアー「みなかみを知るプロジェクト」に参加した利根商業高校の学生を対象にアンケートを行ったところ、谷川岳一ノ倉沢を知っている生徒が27%という、意外にも地元住民に知られていない驚きの結果となりました。他にも地元住民が知らない魅力いっぱいな場所がまだまだたくさんあります。絶景の「谷川岳一ノ倉沢」をはじめ、ぜひ町の観光に目を向けてください。みなかみの暮らしが楽しくなりますよ。



谷川岳山開きイベントでは、一ノ倉沢を眺めながら、お茶をいただく野点なども予定。

谷川岳ウィーク 2018年 6/28~7/4

山登りを始めるなら「谷川岳ウィーク」から！スタートはみなかみ町が誇るモグラ駅、土合駅。きらめくかがり火と三國太鼓に迎えられ、山開きの神事が開催。早朝運行のロープウェイを使えば谷川岳はすぐそこです。初心者歓迎の山開きイベント！本格的な登山シーズンを迎える週末を町全体で盛り上げます。このウィークでは、下記のイベントなどを行う予定です。

谷川岳エコツアーカーニバル 2018.6.30(土)

ミス日本「水の天使」と行く、一ノ倉エコハイキングをはじめ複数のツアーを実施。

谷川岳山開きイベント 2018.7.1(日)

早朝より山開き神事を実施。メーカーブース出展やミニコンサート、一ノ倉沢での野点などを予定。

5/26(土)~9/30(日)
スニーカーでも行ける！
山岳ガイドと行く一ノ倉沢ツアーも開催中！

山を愛してやまない山岳ガイドが地形、植生を楽しく安全にわかりやすく案内します。

詳細は後ろのページの春のココロプログラムをご覧ください

